

2 1. 放射線科

1. GIO(一般目標)

臨床医にとって必要となる画像診断、IVRの基礎を習得するための研修プログラムである。基本となる正常画像解剖を十分に理解したうえで、個々の疾患の画像を読影すると同時にそれらに対する検査の適応・役割・進め方について学ぶ。基本的なIVRの手技を施行し、習得する。また放射線の人体に及ぼす影響についての正しい知識を習得する。

2. SBOs(行動目標)、4. Ev(評価)

行動目標(SBOs)		研修方法	評価方法(EV)		
放射線の基礎					
放射線物理学の基本的事項		講義	口頭試問		
放射線生物学の基本的事項		講義	口頭試問		
放射線被曝・防護・安全取扱の基礎知識		講義	口頭試問		
一般撮影・消化管検査					
一般撮影検査の撮影方法		講義	口頭試問		
肺のX線診断(肺癌・肺炎・肺結核・肺気腫・気胸・胸水)		実習	口頭試問		
心大血管のX線診断(心不全・弁膜症・動脈瘤)		実習	口頭試問		
腹部のX線診断(フリーエア・腹水・腸閉塞・尿路結石)		実習	口頭試問		
骨X線診断(骨折・骨髄炎・骨腫瘍・変形性関節症)		実習	口頭試問		
胃X線検査(胃腫瘍・胃潰瘍・胃ポリープ・胃炎)		実習	口頭試問		
注腸検査(大腸腫瘍・潰瘍性大腸炎・クローン病・大腸ポリープ)		実習	口頭試問		
CT検査					
CTの原理・撮影方法		講義	口頭試問		
ヨード造影剤の基礎知識・副作用・合併症		講義	口頭試問		
頭部CT(正常解剖・脳血管障害・腫瘍・変性)		実習	口頭試問		
頭頸部CT(正常解剖・頭頸部腫瘍)		実習	口頭試問		
胸部CT正常解剖・肺腫瘍・肺炎・間質性肺炎)		実習	口頭試問		
腹部骨盤CT(正常解剖・肝胆膵腎消化管の腫瘍・炎症・血管病変)		実習	口頭試問		
MRI検査					
MRIの原理・撮像方法		講義	口頭試問		
MRI造影剤の基礎知識・副作用・合併症		講義	口頭試問		
頭部MRI(正常解剖・脳血管障害・腫瘍・変性疾患)		実習	口頭試問		
骨MRI(正常解剖・関節疾患・脊椎疾患・骨腫瘍)		実習	口頭試問		
腹部MRI(正常解剖・肝胆膵腫瘍・胆道結石)		実習	口頭試問		
核医学検査					
核医学検査の原理・撮像方法	講義	口頭試問	FDG-PET	講義	口頭試問
骨シンチ	実習	口頭試問	心筋シンチ	実習	口頭試問
脳血流シンチ	実習	口頭試問			
IVR					
血管造影・IVRの基礎	講義	口頭試問	腹部血管造影	実習	観察
肝細胞癌動注塞栓術	実習	観察	CTガイド下生検	実習	観察
胸腹部膿瘍ドレナージ	実習	観察	中心静脈ポート留置	実習	観察

- 1) 教科書・市販のソフトを用い、CT・MRIにおける正常解剖を学習する。
- 2) 約400例のティーチングファイルにより、頻度の多い疾患について典型的な画像を学ぶ。
- 3) 頻度の多い疾患について、CT・MRI、核医学、一般撮影、消化管検査の画像診断報告書を作成する。
- 4) 研修期間内のほぼすべてのIVRに参加し、清潔操作を行う。
- 5) IVRの基本的な手技(大腿動脈穿刺、内頸静脈穿刺、ガイドワイヤー、カテーテル操作など)を施行する。

- 6) IVR手技前後に指導医と共に患者を診察し、インフォームドコンセント、手技前後の指示を行う。
- 7) 科内画像カンファレンスでは直近の興味深い画像についてプレゼンテーションを行う。
- 8) 科内IVRカンファレンスでIVR症例の治療方針についてプレゼンテーションを行う。

3. LS (方略)

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
7:45-8:30		7:45～ 消化器合同 カンファレンス	8:00～ 科内画像 カンファレンス			
8:30-9:00						WEC
9:00-12:30	IVR	画像読影	画像読影	IVR/ 画像読影	IVR	
昼休み						
13:30-17:00	画像読影	IVR/ 画像読影	IVR	画像読影	画像読影	

カンファレンス等

- 1) 毎週火曜日 朝 消化器合同カンファレンス
- 2) 毎週火曜日 夕 呼吸器がんボード
- 3) 毎週水曜日 朝 科内画像検討カンファレンス
- 4) 不定期木曜日 朝 肝細胞癌カンファレンス
- 5) 毎週金曜日 朝 科内 IVR カンファレンス
- 6) 月 1 回 がんボード

4. その他

希望があれば、日本医学放射線学会・放射線科専門医会が開催する研修医向け教育セミナーに参加する。